



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の 買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

第69期

中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで

タイガースポリマー株式会社

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
TEL 06-6834-1551 http://tigers.jp/

タイガースポリマー株式会社

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第69期中間報告書（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の進行や世界的な景気減速懸念により、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、輸出の増加や政府の経済対策効果を背景に、企業収益の改善や個人消費に持ち直しの動きが見られました。

このような環境の中、当社グループは、自動車生産台数の増加や家電需要の回復を受けたことなどにより、連結売上高は140億23百万円（前年同期比23億74百万円 20.4%増加）と増収となりました。損益面では、営業利益は9億95百万円（前年同期は営業損失2億5百万円）、経常利益は9億74百万円（前年同期は経常損失2億10百万円）、四半期純利益は5億円（前年同期は四半期純損失2億61百万円）とそれぞれ増益となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき3円とさせていただきます。

代表取締役社長

渡辺健太郎



下半期の見通しにつきましては、欧米景気の低迷や円高の継続など、厳しい状況が続くものと認識しております。

当社グループといたしましては、このような状況の中、グループ全体の収益力の回復と企業体質の強化に注力するとともに、市場シェアの拡大を目指し、顧客指向をさらに徹底していきたいと考えております。

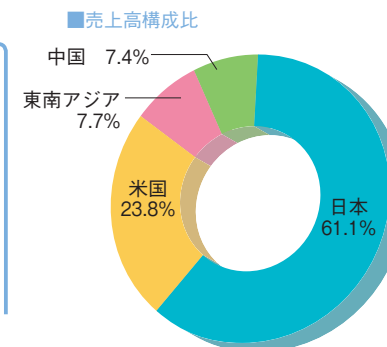
株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

所在地別の概況

日本市場

ゴムマットは需要の低迷により、家電用ホースは生産の一部を海外へ移管したことにより、それぞれ減少しましたが、自動車生産の回復により自動車部品が伸びましたほか、産業用ホース、ゴムシートが増加した結果、売上高は88億51百万円（前年同期比11億53百万円 15.0%増加）、営業利益は2億78百万円（前年同期は営業損失2億57百万円）となりました。



米国市場

自動車生産の回復により自動車部品が伸びましたほか、産業用ホースも景気回復により増加した結果、売上高は33億40百万円（前年同期比7億6百万円 26.8%増加）、営業利益は2億87百万円（前年同期は営業損失1億47百万円）となりました。



東南アジア市場

マレーシアでは景気の回復を受け家電用ホースが増加し、タイでは自動車生産の回復により自動車部品が伸びましたほか、家電用ホースも増加した結果、売上高は13億11百万円（前年同期比4億33百万円 49.4%増加）、営業利益は1億6百万円（前年同期は営業損失30百万円）となりました。

中国市場

自動車部品は顧客先の生産ライン停止の影響等を受け売上高の伸びが鈍化しましたが、家電用ホースは中国経済の高成長を背景に堅調に推移した結果、売上高は10億62百万円（前年同期比94百万円 9.8%増加）、営業利益は1億37百万円（前年同期は営業利益89百万円）となりました。

連結業績（第2四半期 累計）

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
140億23百万円	9億95百万円	9億74百万円	5億円	25.02円
前年同期比 23億74百万円 UP	前年同期比 12億円 UP	前年同期比 11億85百万円 UP	前年同期比 7億62百万円 UP	前年同期比 38.08円 UP

トピックス

広州泰賀塑料有限公司（中国）の工場増設工事がまもなく完了



当社子会社の広州泰賀塑料有限公司（中国広東省）の工場増設工事が、平成22年12月下旬に完了し、平成23年5月から操業を開始する予定です。この増設により、自動車用ダクトの生産能力が増強されます。自動車の需要が増加する中国において、自動車部品の需要に応えられる供給体制を確立することで、タイガースポリマーグループの事業拡大を目指します。

（平成22年11月撮影）

日本・米国・アジアの三大拠点で、グローバルな生産体制を構築

当社は、「需要のあるところで生産する」、現地生産、現地調達の考え方を基本に、家電や自動車メーカー等ユーザーの海外生産の拡大に対応するため、早くから海外に進出し、生産拠点のグローバル化、現地化を進めてきました。現在では、米国・タイ・マレーシア・中国の4ヶ国6ヶ所に生産供給拠点をもち、日本国内と相互補完できるグロー

バルな生産・調達体制を構築しています。

当社は、現地化が早く、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。

独自性の高い新製品の提供で、常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・金型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を

常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取り組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

タイガースポリマーグループの生産・開発拠点



① 栃木工場 (栃木県塩谷郡)
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場 (静岡県掛川市)
製造品目：産業用ホース



③ 岡山工場 (岡山県備前市)
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所 (神戸市西区)



⑤ 武庫川化成有限会社 (兵庫県尼崎市)
製造品目：家電用ホース



⑥ 高槻化成有限会社 (大阪府高槻市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑦ Tigerflex Corporation (米国イリノイ州)
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国オハイオ州)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑨ Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国アユタヤ県)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



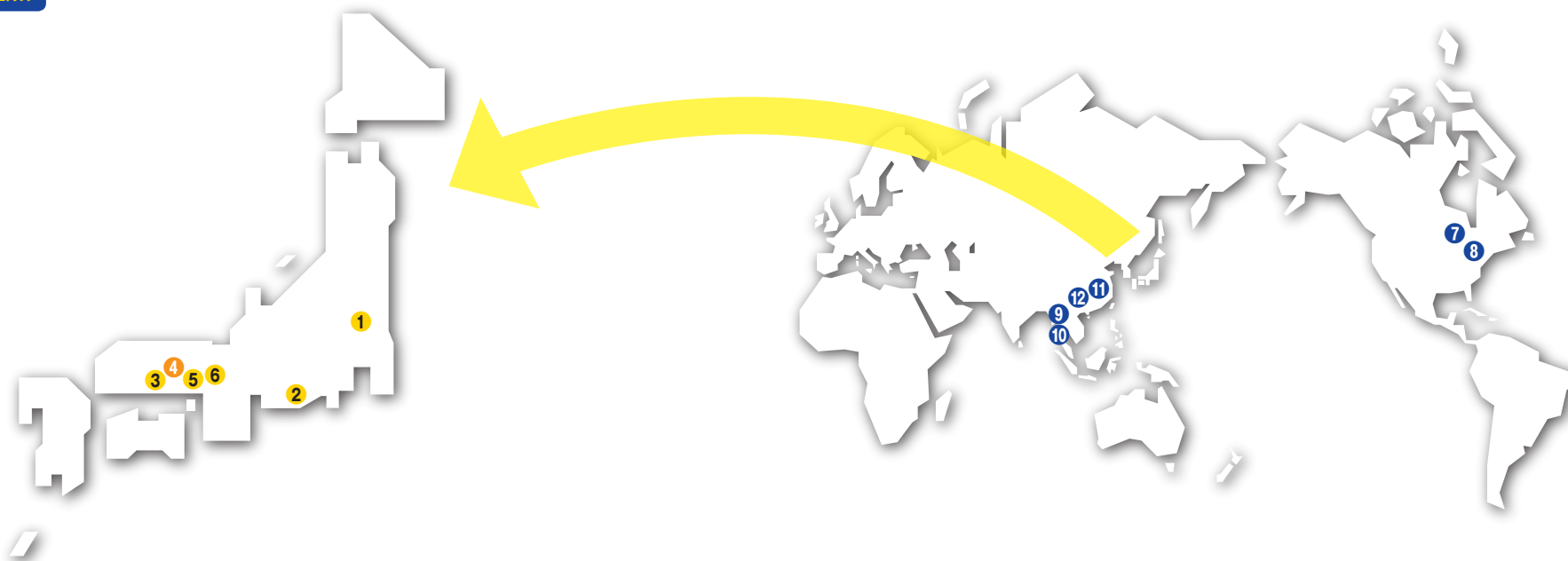
⑩ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd. (マレーシアジョホール州)
製造品目：家電用ホース



⑪ 杭州泰賀塑化有限公司 (中国浙江省杭州市)
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑫ 広州泰賀塑料有限公司 (中国広東省広州市)
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期末 (H22.9.30現在)	前期末 (H22.3.31現在)	科 目	当第2四半期末 (H22.9.30現在)	前期末 (H22.3.31現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	16,405	15,640	流動負債	5,436	5,769
現金及び預金	7,159	7,018	支払手形及び買掛金	2,934	2,619
受取手形及び売掛金	6,455	6,173	短期借入金	850	1,650
商品及び製品	1,229	1,097	未払金	1,095	1,075
仕掛品	255	182	未払法人税等	211	172
原材料及び貯蔵品	810	746	賞与引当金	222	208
繰延税金資産	158	152	役員賞与引当金	0	1
その他	339	274	その他	122	42
貸倒引当金	△3	△4	固定負債	1,926	1,486
固定資産	10,112	10,504	長期借入金	450	150
有形固定資産	8,138	8,497	退職給付引当金	1,163	1,041
建物及び構築物	3,068	3,214	資産除去債務	18	—
機械装置及び運搬具	2,401	2,764	繰延税金負債	11	9
工具、器具及び備品	437	506	その他	282	285
土地	1,603	1,612	負債合計	7,362	7,255
建設仮勘定	627	399	(純資産の部)		
無形固定資産	214	236	株主資本	19,733	19,292
投資その他の資産	1,759	1,770	資本金	4,149	4,149
投資有価証券	1,235	1,305	資本剰余金	3,900	3,900
繰延税金資産	298	224	利益剰余金	11,734	11,293
その他	233	248	自己株式	△51	△51
貸倒引当金	△8	△7	評価・換算差額等	△1,203	△994
			その他有価証券評価差額金	113	173
			為替換算調整勘定	△1,316	△1,168
			少数株主持分	625	592
			純資産合計	19,155	18,889
資産合計	26,517	26,145	負債及び純資産合計	26,517	26,145

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (H22.4.1から H22.9.30まで)	前第2四半期(累計) (H21.4.1から H21.9.30まで)
売上高	14,023	11,648
売上原価	11,008	9,855
売上総利益	3,014	1,793
販売費及び一般管理費	2,019	1,998
営業利益または営業損失(△)	995	△205
営業外収益	64	79
営業外費用	84	85
経常利益または経常損失(△)	974	△210
特別利益	2	1
特別損失	155	11
税金等調整前四半期純利益または税金等調整前四半期純損失(△)	821	△220
法人税、住民税及び事業税	301	85
法人税等調整額	△36	△80
少数株主損益調整前四半期純利益	556	—
少数株主利益	55	36
四半期純利益または四半期純損失(△)	500	△261

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (H22.4.1から H22.9.30まで)	前第2四半期(累計) (H21.4.1から H21.9.30まで)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,260	1,056
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△975	△1,087
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△560	△41
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	86
V. 現金及び現金同等物の増減額	△347	14
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	5,654	4,910
VII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	5,307	4,924

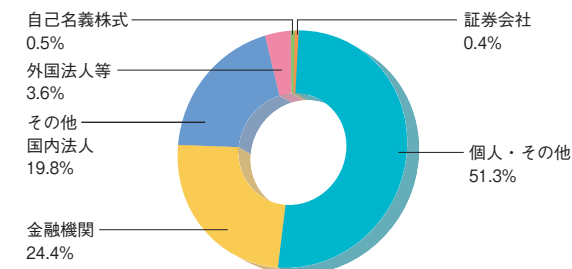
株式の状況 (平成22年9月30日現在)

●発行可能株式総数	80,000,000株
●発行済株式の総数	20,111,598株
●株主総数	3,270名
●大株主	

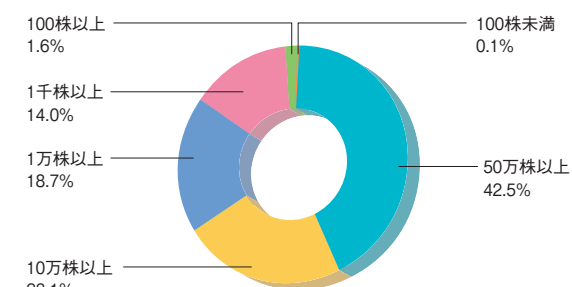
株主名	持株数	持株比率
澤田博行	1,400 千株	7.0 %
タイガー興産有限会社	1,315	6.6
タイガース取引先持株会	1,102	5.5
T.P.C持株会	1,006	5.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
澤田宏治	858	4.3
株式会社京都銀行	776	3.9
タイガースポリマー従業員持株会	558	2.8
日本生命保険相互会社	504	2.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	499	2.5

(注) 持株比率は自己株式(96,563株)を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成22年9月30日現在)

商 号	タイガースポリマー株式会社 TIGERS POLYMER CORPORATION
設立年月日	昭和23年12月20日
本店所在地	大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
資 本 金	4,149,555,676円
従 業 員 数	連結：1,552名 単独：531名
事業の内容	合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
事業所	本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・ 広島支店・福岡支店・栃木工場・静岡工場・ 岡山工場・開発研究所・商品調達室
グループ会社 (主要な連結子会社)	Tigerflex Corporation (米国) Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国) Tigerpoly(Thailand)Ltd. (タイ国) Tigers Polymer(Malaysia)Sdn.Bhd. (マレーシア) 杭州泰賀塑化有限公司(中国) 広州泰賀塑化有限公司(中国) 武庫川化成有限会社(兵庫県) 高槻化成有限会社(大阪府) 大阪タイガース工販株式会社(兵庫県) 山田ゴム工業株式会社(東京都)
主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行 株式会社京都銀行 中央三井信託銀行株式会社

役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役会長	澤 田 博 行
代表取締役社長	渡 辺 健 太 郎
取締役副会長	野 村 光 昭
常務取締役	佐々木 博
常務取締役	木戸 俊 明
取締役	高 良 寛 人
取締役	源 田 晴 信
取締役	澤 田 宏 治
取締役相談役	田 中 剛
常勤監査役	滝 野 和 敬
監査役(社外)	大 川 治
監査役(社外)	薩 摩 嘉 則